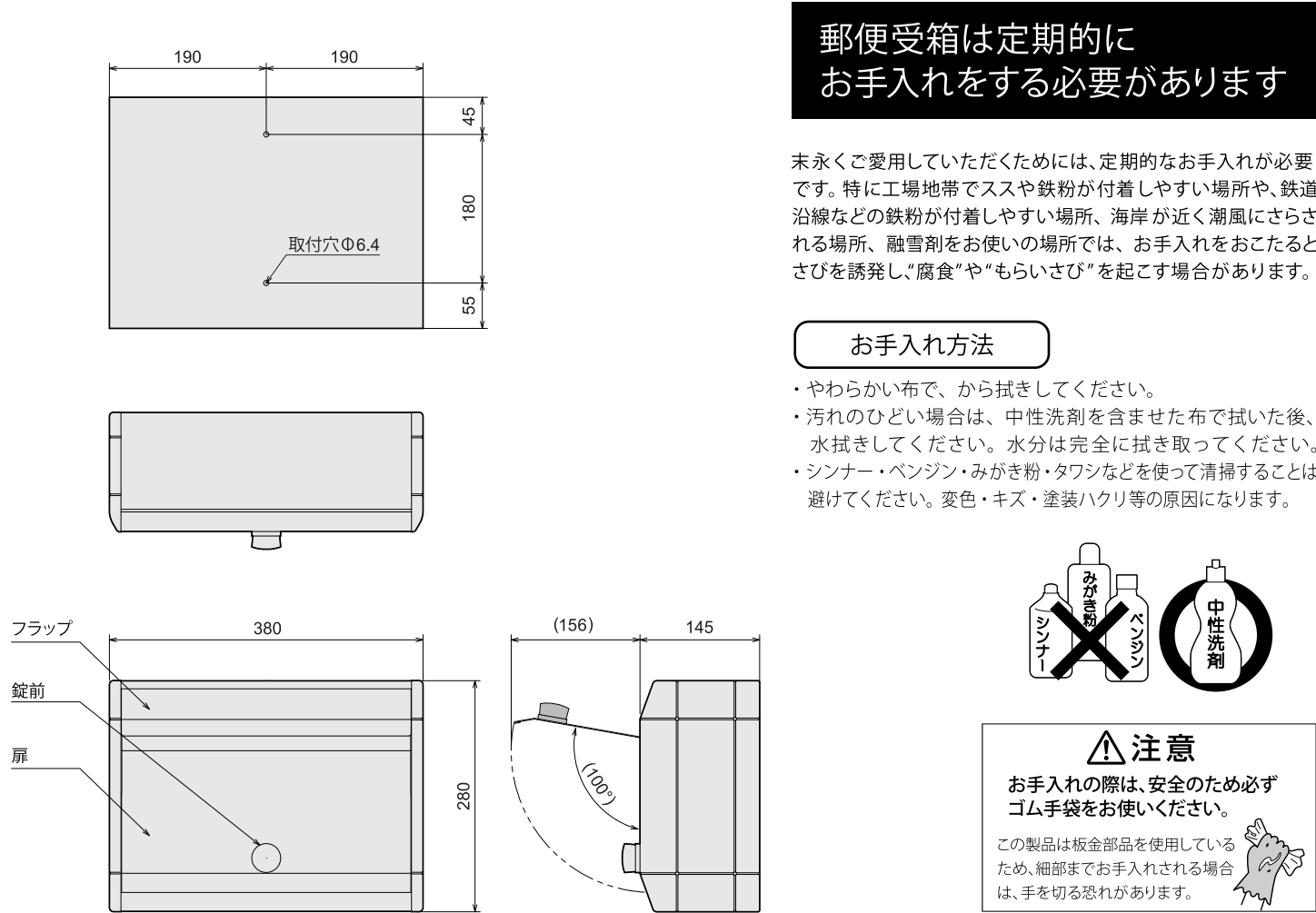




郵便受箱は定期的にお手入れをする必要があります

未永くご愛用していただくためには、定期的なお手入れが必要です。特に工場地帯でススや鉄粉が付着しやすい場所や、鉄道沿線などの鉄粉が付着しやすい場所、海岸が近く潮風にさらされる場所、融雪剤をお使いの場所では、お手入れをおこたるとさびを誘発し、“腐食”や“もらいさび”を起こす場合があります。

お手入れ方法

- ・やわらかい布で、から拭きしてください。
- ・汚れのひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きしてください。水分は完全に拭き取ってください。
- ・シンナー・ベンジン・みがき粉・タワシなどを使って清掃することは避けてください。変色・キズ・塗装ハクリ等の原因になります。



⚠ 注意

お手入れの際は、安全のため必ず
ゴム手袋をお使いください。

この製品は板金部品を使用しているため、細部までお手入れされる場合は、手を切る恐れがあります。



アフターサービスについて

●修理サービス

お買い求めの販売店または工事店にお申し付けください。

●アフターサービスについてご不明な場合

お買い求めの販売店または、下記支店・営業所までお問い合わせください。
お問合せの際は、下記の内容をお知らせください。

お知らせいただきたい内容

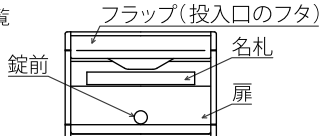
- ①住所・氏名・電話番号
- ②製品名・品番
- ③故障の内容や状況

■品番の確認方法



品番は郵便受箱の内側の側面もしくは奥に貼ってあるシールに記載されています。
「MB」から始まる数字が品番です。

■交換部品一覧



※郵便受箱生産中止後の交換部品の供給期間は 10 年間です。

本製品の保証及び免責事項内容について

1. 保証期間
郵便受箱の箱体の剛性については、お買い上げ日より5年間とします。
その他の部位については、お買い上げ日より2年間とします。
2. 保証内容
保証期間中に正常な使用状態において、万一製造上に起因する故障が生じた場合には、当社にて無償で修理いたします。

本製品は通常郵便物の受箱を目的とし、現金、有価証券、重要書類、宝石、貴金属などの保管には適しません。いかなる配達物、内容物であっても、本製品の故障の有無にかかわらず盗難あるいは紛失、損傷、汚染した場合、当社はその責任を負わないものとします。

次のような場合は保証期間中でも有償修理となります。

- (1) 住宅用途以外で使用情况の故障・損傷
- (2) ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する故障・損傷
- (3) ユーザーが施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する故障・損傷
- (4) 建築躯体の変形など住宅品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う摩擦等により生じる外観の現象
- (5) 海岸付近、温泉地、融雪剤の使用など、地域における空気環境に起因する故障・損傷
- (6) ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する故障・損傷
- (7) 火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等、天変地異又は戦争・暴動等破壊行為による故障・損傷

●掲載内容に関して予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。



株式会社 ナスタ
Nasta Co., Ltd.

本社 〒107-0062 東京都港区南青山5-1-3 TS AOYAMA 6F www.nasta.co.jp

東京支店 Tel:03-3660-1815
北関東支店 Tel:048-553-1751
福岡支店 Tel:092-472-1088

大阪支店 Tel:06-6858-5671
横浜支店 Tel:045-474-0631
リテール営業本部 Tel:03-6778-2906

札幌支店 Tel:011-741-2250
名古屋支店 Tel:052-242-2272
リテール営業本部(関西) Tel:06-7653-9905

仙台支店 Tel:022-207-4700
広島支店 Tel:082-249-4651

MB621S-020-03_2015.10

NASTA

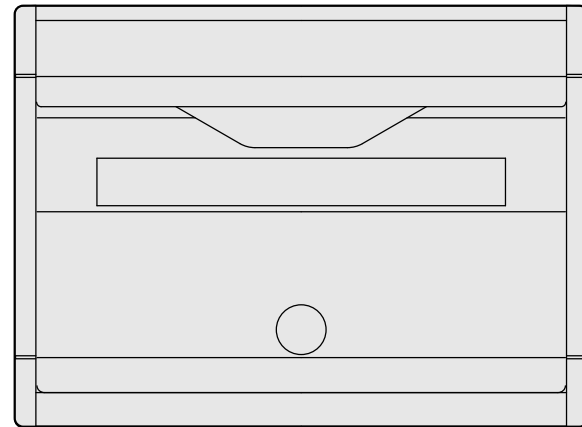
お客様保管用

戸建・集合郵便受箱

KS-MB621S(前入前出・防滴型)
KS-MB34S (前入前出・防滴型)

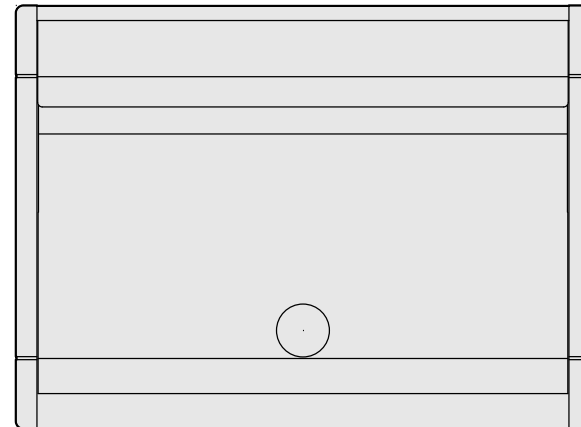
取扱説明書

この度は、ナスタ「戸建・集合郵便受箱」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき、未永くご愛用ください。
お読みになったあとは、紛失されませんよう保管してください。



KS-MB621S

(前入前出・防滴型)



KS-MB34S

(前入前出・防滴型)

号室のお客様へ

お客様がご使用になる開錠番号です。

開錠番号シールを郵便受箱から必ず外し、右の枠内に貼って保管してください。1枚は管理者様用です。

開錠番号シール

貼付場所

名札の交換方法

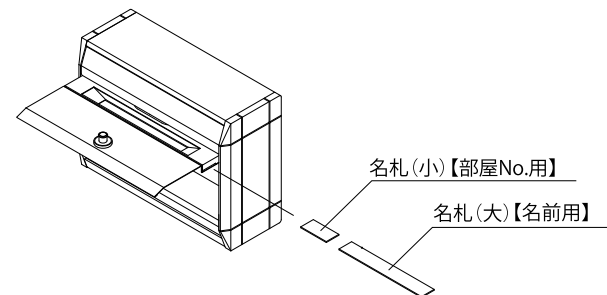
扉を開けた状態で行います。

外し方

名札前面を右方向にすべらせ、横から引き抜きます。

入れ方

扉の右側から名札を入れ、左方向にすべらせ、完全に押し込みます。



⚠ 注意

名札を入れる時は必ず最後まで完全に押し込み、扉の端面から出っ張らないようにしてください。
出っ張っていると名札が扉に当たり扉が開まらなくなり、名札や本体を傷めたり破損させる恐れがあります。

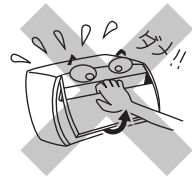
安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる方やその他の方への危険や損害を未然に防止するため、説明を無視した使用方法によって生じる「ケガや物的損害の発生が想定される」内容を説明しています。

⚠ 注意

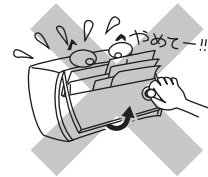
●扉を正しく開けてください。

投入口に手をかけたまま扉を開けると、無理に開けると、扉や投入口フタが変形します。必ず錠前を持って開けてください。



●投入口フタが開いた状態で扉を開けないでください。

郵便物が投入口にはさまった状態等、投入口フタが開いた状態で無理に開けると、扉や投入口フタが変形します。



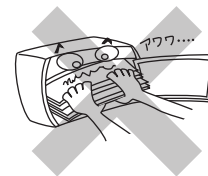
●郵便受箱の上に物を載せないでください。

箱の上に重量物を載せると、箱が変形して扉の開閉作動ができないことがあります。



●多量の郵便物は一度に取り出さないでください。

多量の郵便物を両手で一度に取り出そうとすると無理な力が手や扉にかかって、思わぬケガをしたり、故障の原因になります。



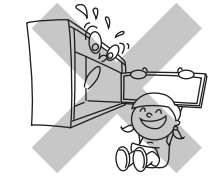
●扉は開け放しにしないでください。

扉を開けたままにすると、歩行者が扉に当たって危険です。郵便物を取り出した後は必ず扉を閉めて施錠してください。



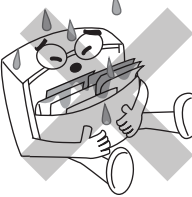
●扉にぶらさがらないでください。

扉にぶらさがったりすると扉が変形したり、破損することがあり、思わぬケガをすることがあります。特に子供の遊びにご注意ください。



●すみやかに郵便物を取り出してください。

この郵便受箱は防滴仕様ですが、防水ではありませんので投入口に郵便物がはさまっていたり、強風雨時には郵便物が濡れることがあります。お早めに取り出してください。また、郵便物がたまり、つめこみすぎると鍵が開かなくなったり、投入口フタの破損や作動異常の原因となります。



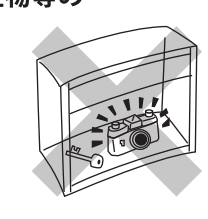
●扉を閉めるときは静かに閉めてください。

あまり強く乱暴に閉めると、音が隣家に響き迷惑になります。また、鍵の故障の原因にもなります。



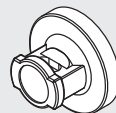
●貴重品・重要書類・危険物・生物等の保管はしないでください。

一般郵便物の受箱として設計されていますので、貴重品類の受取りや保管には適しておりません。お部屋の鍵も入れないで下さい。意図的な盗難やいたずらに対応できません。



ラッチ錠

・この錠前だけでは施錠はできません。市販の南京錠をご使用ください。

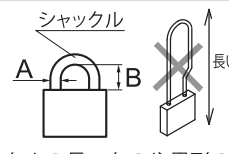


適応南京錠

A寸法	3.5~ 4.5mm
B寸法	10.5~18.0mm

⚠ 注意

シャックルの長いものや異形のものは使用しないでください。



錠前の使用方法

ダイヤル錠タイプ

名称



ポイント
(白色)



開錠する時は、このポイントに数字を合わせます。

はじめに・・・

開錠番号シールの色

をご確認ください。

開錠方法

開錠番号シールの色が…

赤

の方はこちらを参照ください。

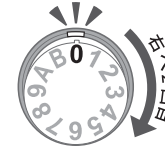
郵便受箱開錠番号
右へ 2 回 0
左へ 1 回 B

手順 1



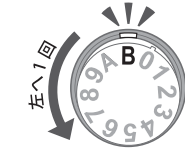
ダイヤルを **右** に回して、1 回目の **0** を合わせます。

手順 2



もう一度、ダイヤルを **右** に回して、2 回目の **0** を合わせます。

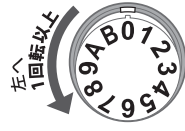
手順 3



ダイヤルを **左** に回して、**B** に合わせると開錠します。

施錠方法

手順 4 施錠



ダイヤルを **左** に **1 回転以上**、回すと施錠します。

最後に回した方向と
同じ方向に回すのがポイント!!

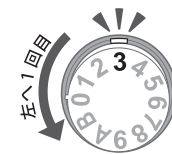
開錠番号シールの色が…

青

の方はこちらを参照ください。

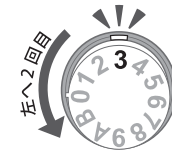
郵便受箱開錠番号
左へ 2 回 3
右へ 1 回 4

手順 1



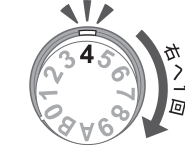
ダイヤルを **左** に回して、1 回目の **3** を合わせます。

手順 2



もう一度、ダイヤルを **左** に回して、2 回目の **3** を合わせます。

手順 3



ダイヤルを **右** に回して、**4** に合わせると開錠します。

手順 4 施錠



ダイヤルを **右** に **1 回転以上**、回すと施錠します。

最後に回した方向と
同じ方向に回すのがポイント!!

- ⚠ 上記の施錠方法を行わないと、[手順3]だけで開錠する場合があります。施錠の場合は必ず、上記に従ってダイヤルを1回転以上回してください。
- ⚠ 番号の位置によって、最初の番号は1回合わせるだけで開錠する場合があります。（最初の番号は2回以上合わせても問題ありません。）

ロックフリーの設定

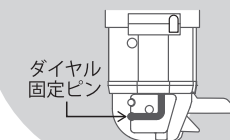
ダイヤルを固定することによって、常に開錠状態にすることができます。

⚠ 注意

●セキュリティ性が損なわれますので、十分ご配慮の上、ロックフリー機能をご利用ください。

●ロックフリー時に無理にダイヤルを回すと破損しますのでご注意ください。

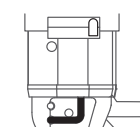
錠前の後ろに「ダイヤル固定ピン」があるタイプのみロックフリー設定ができます。



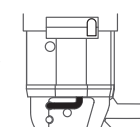
1 開錠して扉を開き、ペンなどの先の細いものでダイヤル固定ピンを起こします。



2 ピンの戻す位置を下図のように変更するとダイヤルが固定されます。



通常使用時



ロックフリー時



“パチン”と音がするまで押込む。